広　報　費

小計　193,577円

領　収　書　等　貼　付　用　紙

広報費	頁小計	88000円	備考	

701

〈ご利用明細票〉きらぼし銀行

東京きらぼしFG

毎度ご利用いただきましてありがとうございます。
どうぞお取引内容をお確かめください。

お取引内容	機番	お取引通番	ご利用年月日
お振込	U1	4254	07-08-28

銀行番号	支店番号	科目	口座番号
0597	0029		[redacted]******

紙幣枚数（万円 / 5千円 / 千円）　硬貨枚数（500円 / 100円 / 50円 / 10円 / 5円 / 1円）　取扱店番：810

お取引番号	お取扱い時間	ご利用手数料	お取引金額
4541	11:41		¥88000

お取扱い不能コード	おつり	お取引後残高

(000068)
きらぼし銀行
町田支店
普通預金 3884109
ｺﾕ)ﾏﾁﾀﾞﾀｲﾑｽﾞｼﾔ 様

案内
ﾏﾁﾀﾞｼｷﾞｶｲｺｳﾒｲﾄｳｶｲﾊ 様
電話 0427244028

裏面のご案内もご覧ください。　T3106-0892･0926

No. 10596

請　求　書

2025年8月11日

町田市議会 公明党 様

下記の通りご請求致します

¥88,000-

武相新聞

(有)町田タイムズ社

会計印

〒194-0005　東京都町田市南町田2-24-20
電　話　(042)799-1100(代)
ＦＡＸ　(042)799-1104
登録番号：T3012302004501

科　目	掲　載　日	摘　要	金　額
広　告　料	2025年 8月 9日	暑中号広告	¥80,000-
		消費税(10%)	¥8,000-
		計	¥88,000-

振込先口座名義　有限会社　町田タイムズ社
取引銀行　◇きらぼし銀行 町田支店 （普通）３８８４１０９　◇横浜銀行 町田支店（普通）０２５０８１７
◇三菱東京ＵＦＪ町田駅前支店（当座）３０７９２３　◇三井住友銀行町田支店（普通）６６３７２５８

領　収　書　等　貼　付　用　紙

広報費	頁小計	88000円	備考	

702

〈ご利用明細票〉きらぼし銀行

東京きらぼしFG　毎度ご利用いただきましてありがとうございます。どうぞお取引内容をお確かめください。

お取引内容	機番	お取引通番	ご利用年月日
お振込	U7	1162	08-01-06

銀行番号	支店番号	科目	口座番号
0597	0029		[redacted]*******

紙幣枚数										取扱店番
万円	5千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	枚	810

お取引番号	お取扱い時間	ご利用手数料	お取引金額
6327	13:49		¥88000

お取扱い不能コード	おつり	お取引後残高

(000058)
きらぼし銀行
町田支店
普通預金 3884109
ｺﾕ)ﾏﾁﾀﾞﾀｲﾑｽﾞｼﾔ 様

案内 ﾏﾁﾀﾞｼｷﾞｶｲｺｳﾒｲﾄｳｶｲﾊ 様

電話 0427244028

裏面のご案内もご覧ください。　T3106-0892･0926

No. 10706

請　求　書

請求日 2025年12月30日

町田市議会公明党 様

下記の通りご請求致します

¥88,000-

武相新聞
(有)町田タイムズ社
〒194-0005　東京都町田市南町田2-24-20
電　話　(042)799-1100(代)
ＦＡＸ　(042)799-1104
登録番号：T3012302004501

会計印

科　目	掲　載　日	摘　要	金　額
広告料	2026年1月1日	会派活動報告	¥80,000-
		消費税(10%)	¥8,000-
		計	¥88,000-

振込先口座名義　有限会社　町田タイムズ社

取引銀行　◇きらぼし銀行 町田支店（普通）3884109　◇横浜銀行 町田支店（普通）0250817
◇三菱東京ＵＦＪ町田駅前支店（当座）307923　◇三井住友銀行町田支店（普通）6637258

町田市議会 公明党活動報告 ずっと住みたい町田に

町田市議会 令和7年度第2回定例会

※その他、詳細は町田市議会ホームページをご参照ください
http://www.gikai-machida.jp/

補正予算 保育料等第1子無償化事業 を実現！ 対象が拡大!!

保育料第1子無償化（実施期間:2025年9月以降）　対象:0～2歳児の課税世帯の第1子の保護者等

【事業の内容】

①認可保育施設（認可保育所、認定こども園、小規模保育所、家庭的保育者）

0～2 歳児の課税世帯における第1子の保育料を無償化します。

〈現行〉

第1子	第2子以降
保護者負担	無償化

➡

〈2025年9月以降〉

第1子	第2子以降
無償化	無償化

②未就園児預かり推進事業

第1子の利用者負担額を無償化します。なお、第2子以降の利用者負担額については、東京都の既存事業を活用し、先行して7月から無償化します。

〈現行〉

第1子	第2子以降
保護者負担	

➡

〈2025年9月以降〉

第1子	第2子以降
無償化(月額44,000円まで)	

③認可外保育施設（認証保育所・企業主導型保育施設）、その他預かり事業等

認証保育所や企業主導型保育施設の第1子の保育料を無償化します。また、定期利用保育や、幼稚園の満3歳児クラスに在籍する児童を教育時間の前後に預かる預かり保育等の第1子の保育料を無償化します。

定期接種化が実現!! 帯状疱疹予防接種 費用助成制度

助成期間:2025年4月1日～2026年3月31日

助成対象ワクチン:＊生ワクチン1回（助成額5,000円）
＊不活化ワクチン2回（助成額10,000円）

対象者:町田市に住民登録がある、以下の対象年齢の方

助成種類:❶定期予防接種（予防接種法に基づく接種）
65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上
❷任意予防接種（法令に定めのない接種）
満50歳～満64歳

町田市議会 公明党活動報告

本年もよろしくお願い申し上げます。

※その他、詳細は町田市議会ホームページをご参照ください。
http://www.gikai-machida.jp/

中学校給食センターを整備

給食と言ったら公明党! ～これまでの歩み～

◎デリバリーランチ方式の再検討を提案 2020年9月議会質問

喫食率の向上に向け、温かい給食を提供する体制づくりを提案し、石阪市長から「新たな給食の提供方法についても検討を進めてまいりたい」との答弁を引き出しました。

◎中学校給食センターを整備 2025年から全員給食が開始

2021年に中学校給食にまつわるアンケートを実施し、石阪市長に提出。そして、地域の防災拠点・交流拠点にもなる給食センターを! と提案し、すべての中学校で給食がスタートすることとなりました。

◎多子世帯の支援で第2子以降の無償化を推進

市議会公明党は2024年、少子化対策の一環として、多子世帯の経済的負担を軽減するため、小中学校に通う第2子以降の児童・生徒の学校給食費無償化を実現。さらに、完全無償化を目指し、市長に何度も給食費の無償化を要望していました。

◎小・中学校の給食費の完全無償化が実現

【市内全域へ10月に配食開始】

町田市では、成長期の中学生全員にできる限り早期に温かい給食を提供するため、給食センター方式による全員給食実施に向けた取組を進めてきました。

忠生と南エリアの給食センターは、市民交流エリアやカフェ、多目的室を併設している全国的にも珍しい施設です。カフェでは給食ランチの提供もあります。

領　収　書　等　貼　付　用　紙

広報費	頁小計	~~8,783~~ 7,034 円	備考	

通信代　3701

別紙

8793 × 80% = 7034

※ 領収書は重ねて貼付しない。
※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。

3701

領収書

ラクスル

公明党　奥　栄一 様

取引年月日：2025年04月17日(木)

領収書番号：R-250417353085

下記正に領収いたしました。

ラクスル株式会社

合計金額 （税込）　**8,793円**

10%対象　8,793円（内消費税: 799円）

〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ 森JPタワー19F

登録番号：T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
250417353085-01	チラシ・フライヤー / A4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg	2,300部	7,694円	出荷予定日: 2025年4月18日 おく通信　2025年71号 1 面-2★

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 7,694円 領収書郵送: 300円
小計（税抜）	7,994円
合計金額（税込）	8,793円

お支払い方法: コンビニ支払い

お客さまへ（必ずご確認ください）

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム（https://raksul.com/contact/）からご連絡ください。

おく通信

No.71
2025年

〈発行責任者〉町田市議会議員　おく栄一　町田市三輪町 202-2（連絡先：町田市議会公明党　042-724-4028）
E-Mail　eiichi_1619@yahoo.co.jp

「おく」の「おく」まで市政を届ける！

町田市議会議員　おく栄一

市議会文教社会常任委員会委員
党町田第３支部長
党少子高齢化対策委員長

3月度議会報告　鶴川駅周辺のまちづくりを確認

３月定例議会では①鶴川駅周辺まちづくりについて、②投票しやすい環境整備・投票率向上について、③防災教育について、④リサイクルできる廃食油について―の４項目を質問しました。

■鶴川駅周辺のまちづくり

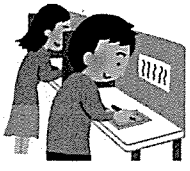
○2027 年度に「にぎわいとみどりの都市拠点」として供用開始を目指す鶴川駅周辺の、北口側と南口側の街づくりプランはどのようなものか確認しました。

◆市は、▽駅北側は交通広場の拡張や南北自由通路の整備によって、民間による土地の高度利用や商業集積を促進。▽南側は用途地域変更によって、商業機能の集積など、民間による複合的な土地利用を誘導する－と答弁しました。

○おく栄一は、障がいを持つ方々を含め、広く利用者の意見を聞きながら整備を進めることを強く要望しました。

■投票しやすい環境整備・投票率向上

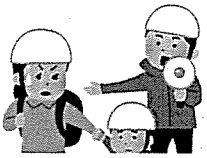
○投票しやすい環境整備ならびに投票率向上について、「介助なしで投票したい」との願いを叶える補助ツール開始時期はいつからか確認しました。



◆市は「2025 年６月 22 日執行の東京都議会議員選挙から、各投票所に投票用紙記入補助具を導入する」と明言しました。

■防災教育について

○愛媛県松山市が全世代に向け体系的に防災教育を実施し、地域の防災力をアップしている例を引き、町田市で行っている防災教育の活動内容と地域防災の組織づくり・人づくりの現状を確認しました。



◆市は、市内小学校・中学校・高校で消防団・自主防災組織などによる講演・起震車、消火器の体験学習、防災訓練など“防災教育”の実施、防災リーダーを育成する防災カレッジの開催を報告。さらに「町田市防災アンバサダー」制度を導入して、引き続き地域防災を支える組織や人づくりを行うことを明らかにしました。

■リサイクルできる廃食油

○市の取り組み姿勢として、脱炭素だけでなく、家庭ごみ削減にもつながる廃食油回収を増やす努力をすべきではと確認しました。

◆市からは、「回収場所が少ないことが課題だが、対策として民間事業者の回収の取り組みを周知することを検討したい」との答弁がありました。

Topics

防犯対策補助事業が開始！

市民の皆さまの「声」を形にしました！

◆町田市住まいの防犯対策補助事業◆

自宅の防犯対策として、防犯機器を購入して設置した世帯に対し、購入・設置費用の一部を補助するものです。

【申請受付開始日】2025年5月15日（郵送またはオンライン）

【対象】申請日現在、町田市内に居住し住民登録をしている世帯（1世帯1回の申請に限る）

【対象となる主な防犯機器】

▽防犯カメラ・カメラ付きインターホン・防犯フイルム・面格子

▽人感センサーおよびセンサーライト・防犯性能の高い錠および補助錠

▽サムターンカバーおよびロックカバー・防犯砂利

▽センサーカメラ・ダミーカメラ

【補助金額】▽購入金額の2分の1（補助金額の上限2万円）▽1000円未満は切り捨て、▽ポイント利用分は購入金額から除く

【注意事項】

★申請には4月1日以降に購入・設置した防犯機器の領収書（購入者名＝申請者名が記載されているもの）などが必要

★領収書などには、購入者名（申請者名）・購入日（注文日）・購入店名・商品名（品番）・防犯機器ごとの購入金額（設置・工事金額を含む）が記載されていること

【問い合わせ】

市民生活安全課　042-724-4003

◆高齢者補聴器購入助成◆

介護予防の取り組みの中で、加齢性難聴の高齢者が自立して生活を送れることを目指し、コミュニケーションの機会確保および生活の質の向上を図ります。

【対象】耳鼻咽喉科医の診察および聴力検査により、補聴器の必要性が確認された65歳以上の市民税非課税の方が対象で3万円を上限として購入費の一部を助成します。

◆人間ドック費用の一部補助◆

【事業の内容と対象者】

▽満40歳以上で、受診日および申請日に、町田市国民健康保険、または後期高齢者医療制度に加入している市民を対象に、10,000円を上限とした人間ドック補助を開始します。

【補助条件】

▽町田市成人健康診査を受診していないこと

▽次に掲げる検査項目がすべて含まれている結果を提出すること

→検査項目：《問診、身体計測、血圧、肝機能検査、血中脂質検査、血糖検査、尿検査、腎機能検査》

▽補助の回数は受診年度に1人1回

【問い合わせ】

保険年金課　042-724-4027

最近の実績

9年にわたって狭あい道路の整備をサポート（三輪町87付近）

資源ごみ置き場を設置（三輪町225付近）

住宅に覆いかぶさる枝の伐採（野津田町3576周辺）

領　収　書　等　貼　付　用　紙

広報費	頁小計	10,543 円	備考	

6701

別紙

¥13,178 × 0.8 = 10,543.—

※　領収書は重ねて貼付しない。
※　領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。

領収書　6701

松葉 祐巳様

取引年月日：2025年04月09日(水)

領収書番号：R-250407243549

下記正に領収いたしました。

合計金額 （税込）　**13,178円**

ラクスル株式会社

10%対象　13,178円（内消費税: 1,198円）

〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ 森JPタワー19F

登録番号：T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
250407243549-01	チラシ・フライヤー / A4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg	5,000部	11,980円	出荷予定日: 2025年4月9日 №33★

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 11,980円
小計（税抜）	11,980円
合計金額（税込）	13,178円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ（必ずご確認ください）

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム（https://raksul.com/contact/）からご連絡ください。

町田市議会議員

松葉ひろみ通信 Vol.33 2025・春

発行責任者：松葉ひろみ　市議会公明党会派室　TEL:042-724-4028　FAX:042-724-4039　E-mail:matsubahiromi02@gmail.com

皆様のお声がカタチになりました

町田市住まいの防犯対策補助金

自宅の防犯対策として、防犯機器を購入して設置した世帯に対し、購入・設置費用の一部を補助するものです。詳細は町田市ホームページでご確認ください。

町田市ホームページはコチラ

＜申請受付開始日＞：2025年5月15日
（郵送またはオンライン）

＜対象＞：申請日現在、町田市内に居住し住民登録をしている世帯　※1世帯1回の申請に限る

＜対象となる主な防犯機器＞

- 防犯カメラ・カメラ付きインターホン
- 防犯フィルム・面格子
- 人感センサー及びセンサーライト
- 防犯性能の高い錠及び補助錠
- サムターンカバー及びロックカバー
- 防犯砂利・センサーカメラ・ダミーカメラ

＜補助金額＞：購入金額の2分の1（補助金額の上限2万円）

- 1000円未満は切り捨て
- ポイント利用分は購入金額から除く

＜注意事項＞

★申請には4月1日以降に購入・設置した防犯機器の領収書（購入者名＝申請者名が記載されているもの）等が必要。

★領収書等には、購入者名（申請者名）・購入日（注文日）・購入店名・商品名（品番）・防犯機器ごとの購入金額（設置・工事金額を含む）が記載されていること

藤の台団地

後継のスーパーが決定

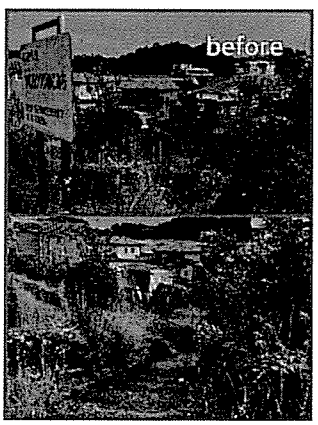
藤の台団地内のスーパーが撤退し、住民の皆様から、不安の声が多く寄せられていました。村松としたか市議（都議選予定候補）とともに、こいそ善彦都議会議員から大森えりこ衆議院議員を通し、URに皆様の不安のお声を届けていただき一日も早い再開を要望。

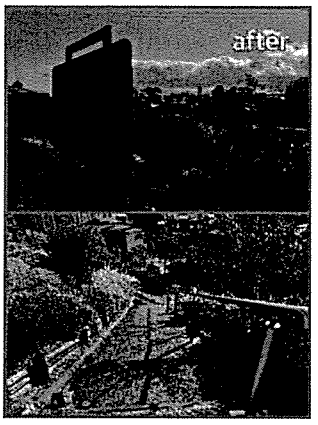
このたび新たな事業者が「ビッグ・エー」に決定したとの報告があり、工事状況により前後しますが、本年6月中のオープンを目指す予定とのことです。

本町田ツツジのこみちに手すり設置

本町田ツツジのこみち(本町田 3281-13)に手すりが設置されました。

地域の方から、「手すりがないので伸びた草につかまって階段を下りている」とのお声があり、担当課に手すりの設置を求めておりました。





あなたの声が出発点～母のチカラで町田を笑顔に！～

ICTを活用した高齢者の見守り事業：対象者が拡大されました！

昨年度から開始された、通信機能を有したLED電球（ハローライト）を使用した高齢者見守り事業、お一人暮らしの75歳以上の方で住民税が非課税の方が対象となっていました。

しかし、年齢や収入に関係なく、単身高齢者の方のご不安は同じであることを訴え続けた結果、2025年4月から対象が65歳以上のお一人暮らしの方（所得制限なし）となりました。

いざという時の安心のために、皆様ぜひご活用ください。

※月々の利用料については変更の可能性あり。

詳細は町田市ホームページへ→

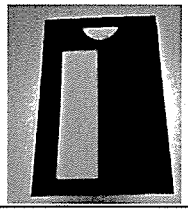
投票用紙記入補助具の導入

「目が不自由でも自分で投票できるような補助具を導入してほしい」

視覚障がい者協会からこのようなご要望をいただきました。

選挙の際に安心して枠の中に候補者名が書ける投票用紙専用の記名補助具です。

市議会公明党は、議会質問で繰り返し導入を訴え、6月の都議会議員選挙から補助具の導入が決定しました！



日本点字図書館を視察し、現物を確認しました。

高齢者補聴器購入助成

難聴高齢者のコミュニケーションの機会確保及び生活の質の向上を図り、自立支援と介護予防につなげることを目的として、補聴器購入費用の一部を助成する制度が始まります。

＜対象＞65歳以上の市民税非課税の方で、医師（耳鼻咽喉科医）による診察と聴力検査により、補聴器の必要性があると認められた方、等

※すでに購入された補聴器については対象外となります。ご購入前に審査を行いますので、町田市ホームページ、または高齢者支援課にご確認ください。

詳細はコチラから→

2025年3月第1回定例会　一般質問

1　アピアランスケア用品購入費等助成について
2　子育てしやすい環境づくりを求めて
3　医療的ケアが必要な方への支援について
4　町トレ開始10年を迎えるにあたって
5　避難施設の環境改善について

授乳室で搾乳可能なことの表示、小学校での朝の居場所（小1の壁対策）、医療的ケア児・者の緊急一時の利用条件の緩和、町トレの今後など、前向きな答弁を数多く頂きました。

松葉ひろみ　MATSUBA Hiromi
公明党町田総支部 青少年健全育成部長
公明党町田総支部 女性活躍推進部長

昭和41年、埼玉県生まれ。創価女子短期大学経営科卒業(1期生)。中学校PTA会長、スクールボードを歴任。防災士。平成26年、町田市議会初当選。3男2女の母。モットーは「学ぶ心さえあれば、万物全てこれ我が師である(松下幸之助)」。玉川学園在住。